

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	【 390,435,321】	【流 動 負 債】	【 118,931,654】
現 金 及 び 預 金	35,947,959	工 事 未 払 金	83,292,944
完成工事未収入金	353,593,651	一年以内返済長期借入金	31,722,749
未 収 入 金	893,711	未 払 費 用	3,488,461
【固 定 資 産】	【 3,782,491】	未 払 法 人 税 等	290,900
(投資その他の資産)	(3,782,491)	未 払 消 費 税 等	136,600
契 約 保 証 金	3,782,491	【固 定 負 債】	【 241,489,787】
		長 期 借 入 金	241,489,787
		負 債 の 部 合 計	360,421,441
		純 資 産 の 部	
		【株 主 資 本】	【 33,796,371】
		(資 本 金)	(20,000,000)
		資 本 金	20,000,000
		(利 益 剰 余 金)	(13,796,371)
		繰 越 利 益 剰 余 金	13,796,371
		(うち当期純利益)	(1,550,978)
		純 資 産 の 部 合 計	33,796,371
資 産 の 部 合 計	394,217,812	負債及び純資産の部合計	394,217,812

個 別 注 記 表

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しています。

2. 収益及び費用の計上基準

当社は、主に学校空調の設計・施工等及び維持管理を行っています。

設計・施工等のサービスに係る収益は、契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短いため、一定の期間にわたり収益を認識せず、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しています。

維持管理のサービスに係る収益は、契約及び関連する取引慣行等に基づいて、顧客からの対価の支払いを受ける権利を得たと判断される役務提供完了時に収益を認識しています。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 担保に供している資産および担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

普通預金	35,947,959 円
計	35,947,959 円

(2) 担保に係る債務

一年内長期借入金	31,722,749 円
長期借入金	241,489,787 円
計	273,212,536 円

2. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債務	84,721,844 円
--------	--------------